

第1回 天王寺区民ポッチャ大会を開催しました

～障がいのある方も高齢者も子どもも参加し、大熱戦でした～

日時：平成24年2月26日（日）午後1時～4時30分

場所：天王寺スポーツセンター

主催：天王寺区役所、天王寺区保健福祉センター

共催：天王寺区社会福祉協議会 競技主管：天王寺区身体障害者団体協議会

「ポッチャ」は、パラリンピック公式種目で、世代・障がいの有無に関わらず参加できるペタンクとカーリングを併せたような簡単で楽しいスポーツです。

天王寺区地域福祉アクションプラン障がい班では、「ポッチャ」を通して、地域の中で障がいのある方たちとのふれあいの輪を広げ、障がいへの理解促進に繋がるよう、天王寺区身体障害者団体協議会と協力しながら取り組みを進めています。

「第1回天王寺区民ポッチャ大会」は、区役所の主催により開催され、天王寺区身体障害者団体協議会、区地域福祉アクションプラン推進委員会、未来わがまち会議、天王寺区ジュニアクラブ、大阪府家内労働センター連合授産場、高津学園知恩寮、大手前整肢学園、食生活改善推進員協議会、味原地区高齢者食事サービス、真田山地区高齢者食事サービス、大阪夕陽丘ライオンズクラブ、手話サークル天王寺、天王寺プレス、総合型地域スポーツクラブの皆様の計36チームの参加がありました。

小さな子どもから、身体障がいや知的障がいのある方、高齢者まで様々な方が参加され、接戦が繰り広げられました。今まで参加したことがない障がい者施設の利用者も参戦し、ジュニアクラブの子どもたちが熱心に応援する姿もありました。

優勝は、食生活改善推進員協議会の「食推協中チーム」、2位は味原地区高齢者食事サービスの「ねんりん1チーム」、3位は、食生活改善推進員協議会の「食推協北チーム」で、賞品として天王寺区身体障害者団体協議会よりお米が渡されました。また、今回はゲームの勝敗に関係なく、「障がいのある方をはじめ、あらゆる世代が気軽にポッチャに楽しみ競技に参加することにより、地域における障がいへの理解促進や地域のつながりをより一層深めるとともに、ふれあいのあるあたたかなまちづくりを目指す」という本大会の目的に合致し、きらりと輝いていたチームに対し、「かがやき賞」を贈呈しました。かがやき賞に選ばれたチームは、高津学園利用者の「チーム高津」と「チーム高津ボーイズ」、連合授産場利用者の「チャレンジチーム」、天王寺区ジュニアクラブの「ジュニアDチーム」でした。かがやき賞の賞状を手にし、きらりと輝いた笑顔を見せた施設利用者の方が印象的でした。

今後もポッチャを通して、世代や障がいの有無を超えて、地域での交流が深まることを願っています。

